

12月10日(土)



結婚をサポート

市公認「婚シェルジュ」36人に
 認定証交付《市役所会議室》

4回のセミナーに参加いただいた皆さんを婚シェルジュ（結婚世話焼き人ボランティア）として認定。

今後、結婚をしたくても出会いのない若者などに、結婚相談や婚活パーティの企画・運営といったサポート活動を行っていただきます。

撮影人後記 活気ある皆さんのサポート体制を心強く感じました。

12月8日(木)



体験から学ぶ

バリアフリー教室《向山小》

4年生の児童を対象に車いす体験やアイマスクによる視覚障がい疑似体験を開催。ちょっとした段差や階段などにも気づきがあったようです。困っている人に積極的に手を差し伸べる「心のバリアフリー」についても熱心に学んでいました。

撮影人後記 子どもたちの戸惑いながらも真剣な姿が印象的でした。

12月17日(土)・18日(日)



アイデアで課題を解決

アイバンデータチャレンジin
 三島《市民文化会館》

ICTによる地域の課題の解決を目的とした取り組み。

エンジンニアやデザイナー、学生など約20人が参加しました。3チームに分かれて、「今と昔の街並み閲覧アプリ」や「子育て・健康応援アプリ」、「三島の認知度向上アプリ」などが作成されました。

撮影人後記 どれも独自の視点で作られた興味深いものでした。

12月17日(土)



世界レベルの指導を体験

山本昌邦さん「子どもサッカー教室」《南二町グラウンド》

多くのJリーガーなどを指導してきた山本昌邦さんと、アスルクラロ沼津の選手によるサッカー教室。（三島市・スルガ銀行パートナーシップ事業）

参加した130人の小学生は、間近で体感するプロのテクニックと指導に目を輝かせていました。

撮影人後記 未来のサッカー選手の誕生を楽しみにしています。



1月7日(土)



**モーと一鳴き、五穀豊穣
三嶋大社のお田打ち**

狂言形式で一年の五穀豊穣を願う伝統芸能、静岡県無形民俗文化財である三嶋大社の正月行事。

田をならす場面で牛役の子どもが「モー」と声を響かせると、演目を見守る観衆からは拍手が沸き起こりました。

撮影人後記 毎年違う子どもたちの鳴き方を楽しみにしています。

12月21日(水)・22日(木)



将来はクリエイター!?

『おしりかじり虫』の「つるまどるび」とアニメーション作り

坂小の全校児童79人がアニメーション作りに挑戦。

床一面に描いたらくがきをもとに、班ごとにキャラクターやストーリーを考え、セリフも録音したアニメーションを制作。2日目には、作品上映会が行われました。撮影人後記 いきいきとした表情で、時間を忘れて楽しそうに取り組んでいました。

1月8日(日)



**新成人の門出を祝い力走
第48回三島成人式記念駅伝大会**

成人式に合わせて開催された、毎年恒例の駅伝大会に今年も70チームが参加。

開会式では、新成人の代表2人からお礼と激励のあいさつがありました。市民体育館をスタートし、全長21kmのコースを1チーム5人で標をつなぎました。撮影人後記 寒さを感じさせない快走でした。

1月7日(土)



**無病息災を祈念
七草粥とわらべ唄のつどい**

《塚田神経科医院(泉町)》

17回目を迎えた毎年恒例のこの行事に、およそ150人が参加。

わらべ唄にあわせてたいた七草を使った粥が参加者に無料で振る舞われ、身も心もほっこり温めてくれました。撮影人後記 懐かしい「わらべ唄」の音が響き、会場が一体となった楽しいつどいでした。